
クリスマスの決戦

ウォリアー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

クリスマス決戦

【Nコード】

N0147Z

【作者名】

ウォリアー

【あらすじ】

クリスマス その本来の意味は失われ、今やDQN達の繁殖期と成り果てている。これは、そんなクリスマスを撲滅するために戦う漢達の物語である。

1：クリスマス爆発しろ！！（前書き）

今年もこのシーズンがやってきた。

1：クリスマス爆発しろ！！

薄暗い部屋の中、何人もの男女が集まっている。部屋の明かりは蝋燭が数本。男たちはそれぞれの武器を持っている。女も同様だ。やがて、部屋の前の方に二人の男が現れる。会場にどよめきが起る。

「みんな、今年もこの時期がやってきた」
集まった人々にどよめきが走る。

「クリスマスシーズン。 サンタクロースとの戦いの日が近づいてきた」

ゴクリ、と生唾を呑みこむ音が会場に鳴り響く。

「報告！！」

「はっ！！ 北海道、九州支部は、すでに奴らの卑劣な攻撃により壊滅寸前です！！ 生き残りは近畿支部が受け入れておりますが、すでに容量は限界近いです！！」

「生き残りは名老市に回せ。 武器、弾薬もそこに回してくれると嬉しい。・・・ああ、わかっている。 名老市には、今、聖杯がある。 奴ら、サーヴァントとして真祖のサンタクロースを呼び出す気だ」

真祖のサンタクロース、その言葉を聞いてざわめきが大きくなる。
「そんなバケモノに勝てるのかよ・・・」

「勝てる。 いや、むしろ勝たなくてはいけない」

なぜなら、と男は声を張り上げる。

「我々の最終目標はクリスマスと言う概念の撲滅、そして、奴らは間違いなく一年中をクリスマスにすることを望むだろう。 だが、だが、我々が聖杯を手に入れば全ては逆転する。 即ちクリスマス、サンタクロースをこの世界から抹消出来るのだ！！ それもサンタクロースを殺したというおまけつきで！！」

同時刻、リア充とチートキャラと転生キャラ（笑）の町、名老市

「くそつ！！くそつ！！くそつ！！バカな！！何故当たらない！！」
薄暗い部屋にいた男とよく似た格好をした男達がマシンガンを乱射している。

「功を焦りすぎたな、若造」

サンタの格好をした男が二人、一人は腕に令呪がある がマ
シンガンを躲しながら話に応じる。

サンタは音も立てずに男の内の一人の首を掴み

「キリエ・エレイソン」

そのままへし折る。

「あ、ああ、ああああああああ！！！！！！！！！！」

絶望にかられた表情で男はマシンガンを乱射する。マシンガンは
サンタに命中するが、サンタはそれを無視して近づいてくる。

「汝の魂に神の救いを」

演説を終えた男は大型バスに乗り込む。

「先遣部隊が全滅、俺たち以外のサーヴァントとマスターも全滅・
・・・か。ま、あの男ならこれくらいやってのけそうだがな」

「では、御指示を」

「俺たちのやることは変わらん。クリスマスを撲滅し、世界中の
非リア充に安息を与える」

「では・・・」

「サーヴァントはすでに召喚している。それもとっておきのをな」
「では・・・！！」

「ああ、必ずヤツを倒し、安息を手に入れる」

1：クリスマス爆発しろ！！（後書き）

BGM：近所のDQNのギシアン

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0147z/>

クリスマスの決戦

2011年11月30日21時52分発行